



2025年2月25日

大学チーム代表者各位

公益財団法人東京都アイスホッケー連盟

医科学委員長 三邊 武彦

学生事業委員長 横川 将也

フルフェイス型フェイスガード、イヤーガード、ネックガードの 着用義務化について

当連盟が主催する大会をより安全に実施するため、フルフェイス型フェイスガード、イヤーガード、およびネックガードの着用義務化について、下記のとおり通知いたします。この機会に、すでに着用を義務付けているマウスガードについても、改めて適切な装着の徹底を図りたく存じます。

皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

記

1. フルフェイス型フェイスガード、イヤーガード、ネックガード着用の完全義務化

これまで、一部の年代の選手を免除していたフルフェイス型フェイスガード（フルバイザーまたはケージ）、イヤーガード、およびネックガードの着用を下記のとおり、完全義務化する。

開始日	2025年4月1日（火）
対象選手	学生カテゴリーの全選手
対象大会	当連盟主催の大会・試合（練習試合含む）

2. マウスガードの適切な装着の徹底

すでに全選手に着用義務化されているマウスガードについて、不適切な装着によりペナルティ対象となるケースが散見されていることから、試合時の適切な装着の徹底を図る。
注）フルフェイス型フェイスガードを着用していても、マウスガード着用は必須です。

3. 注意事項

顔面、目、頭頸部、顎の保護と脳震とうリスク軽減のために、これらの保護具の着用を義務化しますが、これらの保護具を着用していても、傷病を完全に防ぐものではありません。選手は互いにリスペクトし、安全に配慮したプレーを心掛けてください。

指導者の皆様におかれましては、保護具によって顔面が守られているという感覚が選手を過度に攻撃的にさせる可能性があるため、ご指導においてご注意くださいようお願いいたします。

以上